

せとまちトーキュ進捗管理シート

菱野 連区

テーマ

子どもの通学路・生活道路の安全対策

課題・問題点の背景・理由

- | | |
|-----------------------------|----------|
| ・農道が一般道になっている
・車のスピードが速い | ・道路幅員が狭い |
|-----------------------------|----------|

解決手法

【行政】	【地域】	【その他】
・時間帯による車の進入禁止 ・交差点にカーブミラーの設置 ・地域と行政と共に監視	・ボランティア見守り	・学校と地域が協同して見守り

関係する常任委員会

厚生文教委員会
都市活力委員会

せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

令和3年度3月定例会にて議論

市の回答としては通学路については地域と学校とで協議して適切な通学路を設定する。

またPTAとの協議で通学路の危険箇所の点検を行なっている。

地域とPTAと学校との連携が求められる。

【補足】

通学路については、学校側とPTAと地域の連携によって子どもたちの通学の安全を図ることが望まれる。その上で、行政がすべきことがあれば市に伝えていくことが必要。また警察との連携も必要である。

また、他の地域での取り組み事例を参考にすることも必要と考える。

せとまちトーキュートラスト

菱野 連区

テーマ

子どもの通学路・生活道路の安全対策

課題・問題点の背景・理由

- ・農道が一般道になっている
- ・車のスピードが速い
- ・道路幅員が狭い

解決手法

【行政】

- ・時間帯による車の進入禁止
- ・交差点にカーブミラーの設置
- ・地域と行政と共に監視

【地域】

- ・ボランティア見守り

【その他】

- ・学校と地域が協同して見守り

関係する常任委員会

- 厚生文教委員会
- 都市活力委員会

せとまちトーク後の経過、及び調査検討結果

幡山西小学校への通学路については、登下校の安全確保は重要事項である。

今後は、① 小学校、PTA、地域自治会と市が連携し、朝、夕の外部からの進入道路への進入禁止や、進入時間帯の規制をかけるなどの取り組みを警察に働きかけること（地域として検討）

【補足】